

愛知県一宮市萩原小学校
・伊藤彰敏教頭

新聞の切り抜きで教室から一步踏み出す。これを社会との出会いとすれば、今回は友達との出会いです。生徒の切り抜きは、B4ファイルに入れていきま



切り抜きが広げる出会い④

みと重さが増していきま

友達の新たな一面発見

興味があるんだ」などと、友達の新たな一面を発見することができま

保護者からは「先生、ありがとうございます。毎週の切り抜きで親子の会話が増えました」「社会の出来事にも関心を持っているんですね。子どもの成長を感じることができました」といった声を聞くことも。

中学三年生が卒業する前の最後の授業では、一年間の切り抜きの中から思い出に残る一枚を選び、クラス全員の前でスピーチをします。こうした活動から、自分自身の成長を振り返ることもできるのです。

切り抜きを進める上で大切なことは、続けることに加えてもう一つあります。その答えはまた次回。

中日教育賞50回記念

教育に新聞を

講座